



第2回

国際協働学習シンポジウム

テーマ

『持続可能な社会の創り手』を
育てる学び

参加費
無料

Zoomで
オンライン
参加可能

2024年6月9日(日) 13:00-17:40 (開場12:45)

会場: JICA地球ひろば Room600 + Zoom

東京都新宿区市谷本村町10-5 JICA市ヶ谷ビル

定員: JICA地球ひろば (80名) + Zoom (100名)

申し込みはQRコードから



申し込み締め切り: 5月31日(金)

主催: 特定非営利活動法人 グローバルプロジェクト推進機構 (JEARN)
協力: 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)
後援: 情報通信月間推進協議会 (総務省) / 独立行政法人国際協力機構 (JICA)



プログラム

13:00	開会・挨拶
13:10	第1部：基調講演 「持続可能な開発のための教育と国際交流：生涯学習の視点から」 ・大安 喜一氏 (公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU) 教育協力部長)  プロフィール： ユネスコ・バンコク事務所識字教育担当官、ユネスコ・ダッカ事務所教育担当官、岡山大学グローバル・パートナーズ教授を経て、現在ユネスコ・アジア文化センター教育協力部長。主な研究テーマは識字、生涯学習、持続可能な開発のための教育。博士 (人間科学)。
13:55	休憩
14:05	第2部：パネルディスカッション (全体Q&Aを含む) 「ESDの実践—世界について学ぶ?世界と共に学ぶ?」 司会:坂本 旬 氏 (法政大学) パネリスト 4名 ・大安 喜一氏 (公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター) ・市之瀬 輝明氏 (東京都板橋区立緑小学校 校長) ・関根 真理氏 (啓明学園中学校高等学校) ・渥美 光子氏 (栃木県立真岡北陵高等学校 ユネスコスクールキャンディデイト)
15:35	休憩
15:45	第3部：2023年度 実践発表会 1. The Olympics & Paralympics in Action (TOPA) Project ～パリ2024に向けて教師協働への取り組み ・滝沢 麻由美 (文京学院大学) 2. 世界とつながる国際協働学習の可能性 ・山西 由起 (下関市立川中西小学校) 3. 中学生の世界を広げるCOIL型教育の展望 –GOMI on EARTHプロジェクトから– ・若生 深雪 (仙台市立上杉山中学校) 4. 防災世界子ども会議 (NDYS: Natural Disaster Youth Summit) Project グローバル・デジタル時代の異文化交流と防災教育～地球市民の協働学習～ ・納谷 淑恵 (JEARN) 5. 青山学院大学Youth Project活動報告 ・岡田 麻唯 (青山学院大学) 6. 大学生による小学校国際協働学習への支援の方法 ・清水 和久 (金沢星稜大学)
17:15	総括・写真撮影など
17:40	閉会